

# 楽天グローバルIPO株式ファンド

追加型投信/内外/株式

## 交付運用報告書

第2期 (決算日 2023年10月25日)

(作成対象期間 2022年10月26日~2023年10月25日)

### 受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いました。当ファンドは、主に楽天グローバルIPO株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定も含まれます。)している株式のうち、原則として新規株式公開(IPO<sup>\*</sup>)後、4年以内の企業に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

<sup>\*</sup>「IPO」とは「Initial Public Offering」の略称で、一般的に新規株式公開ともいいます。未上場企業が新規に株式を金融商品取引所に上場し、投資家に株式を取得させることをいいます。

当期末	
基準価額	8,537円
純資産総額	194百万円
騰落率	5.1%
分配金合計	0円

(注)騰落率は分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記ホームページアドレスにアクセス

⇒「基準価額一覧」から当該ファンドを選択

⇒「運用報告書(全体版)」を選択し、閲覧およびダウンロード

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## 楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料(交付運用報告書)の記載内容のお問い合わせ先

TEL: 03-6432-7746

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

**Rakuten** 楽天投信投資顧問

# 運用経過の説明

## 1 基準価額等の推移



期首：8,123円

期末：8,537円 (既払分配金0円)

騰落率： 5.1% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

## 2 基準価額の主な変動要因

当ファンドは主要投資対象である「楽天グローバルIPO株式マザーファンド」受益証券(以下、「マザーファンド」と記載します。)を通じて実質的に投資している世界の株式(日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(および上場予定)している株式のうち、原則としてIPO後、4年以内の企業へ投資します)の価格変動の影響を受けます。

当期の基準価額は上昇しました。当期は、インフレ高止まりを受けた米欧中央銀行による利上げ継続などが基準価額の下落要因となる一方、米国などを中心とした底堅い企業決算や経済指標などが上昇要因となりました。

また、日米、および日欧の金利差拡大により、米ドル、およびユーロが対円で上昇したため、為替要因はプラスに寄与しました。

個別銘柄について、マザーファンドのパフォーマンスに貢献した銘柄は、富士通セミコンダクターとパナソニックのシステムLSI事業部門の統合によって設立された集積回路の設計・開発および販売会社ソシオネクスト、米国の配車サービス大手のウーバー・テクノロジーズ、南アフリカのインターネットおよびメディア関連の多国籍企業であるナスパズズの海外インターネット企業への投資部門として2019年9月にスピノフ(事業部門の分離独立)し上場したプロサスなどでした。

一方、基準価額下落の要因となった銘柄は、サイバーセキュリティ企業のクラウドストライク、医療機器メーカーのショックウェーブ・メディカル、保険大手アメリカン・インターナショナル・グループ(AIG)の生命保険・退職事業部門のスピノフによりIPOを行ったコアブリッジ・ファイナンシャルなどでした。

### 3 1万口当たりの費用明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	2022年10月26日～2023年10月25日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬(基本報酬)	114円	1.347%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は8,494円です。 ・委託した資金の運用の対価  ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価 ・運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(75)	(0.880)	
(販売会社)	(37)	(0.440)	
(受託会社)	(2)	(0.027)	
(b) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(b) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ ウォーターマーク)×17.6%(税抜16%)  信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領 する委託した資金の運用の対価
(c) 売買委託手数料	6	0.073	(c) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$  売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(株式)	(6)	(0.073)	
(d) 有価証券取引税	2	0.020	(d) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$  有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(株式)	(2)	(0.020)	
(e) その他費用	46	0.537	(e) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$  ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券 等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る 費用 ・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等 の作成、印刷および提出等に係る費用 ・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その 他投資信託財産の運営にかかる費用等
(保管費用)	(26)	(0.308)	
(監査費用)	(2)	(0.020)	
(印刷費用)	(17)	(0.206)	
(その他)	(0)	(0.003)	
合 計	168	1.977	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

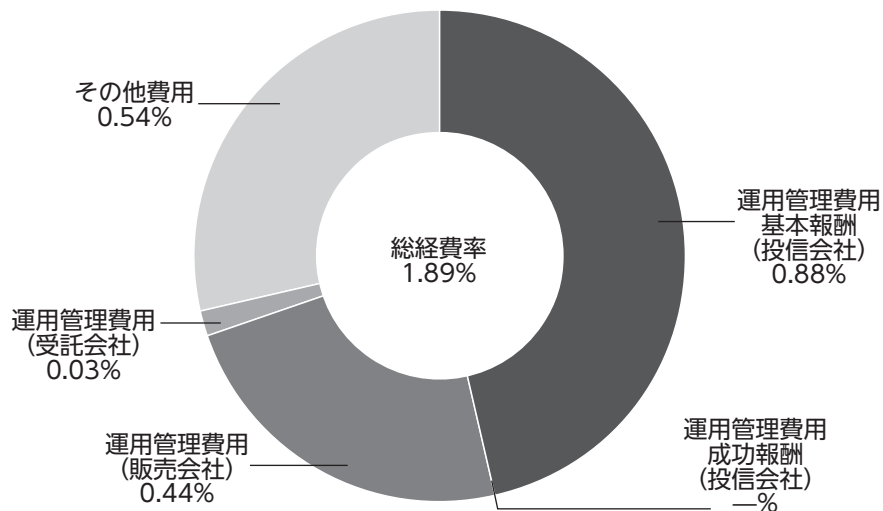
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■（参考情報）総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

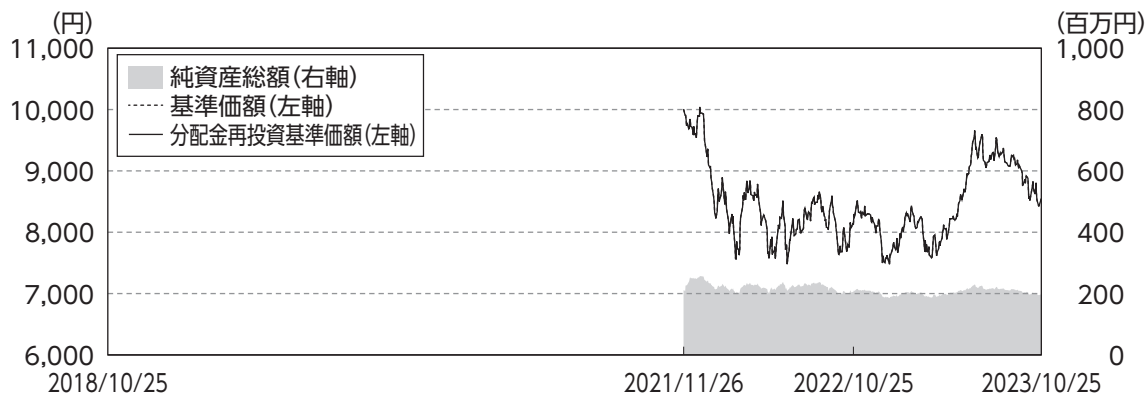
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

#### 4 最近5年間の基準価額等の推移

(2018年10月25日~2023年10月25日)



	2021年11月26日 設定日	2022年10月25日 決算日	2023年10月25日 決算日
基準価額 (円)	10,000	8,123	8,537
期間分配金合計(税込) (円)	—	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△18.8	5.1
純資産総額 (百万円)	207	202	194

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

(注4) 分配金再投資基準価額は、2021年11月26日の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 設定日の基準価額には当初設定価額を、純資産総額には当初設定元本を用いています。

## 5 投資環境

当期のIPO関連の世界株式市場は、前期末比で上昇しました。インフレ高止まりを受けた米欧中央銀行による利上げ継続などが株価の下落要因となる一方、米国などを中心とした底堅い企業決算や経済指標などが株価の上昇要因となりました。この世界株式市場の上昇を受けて、IPO市場も活動全体としては概ね底堅く推移しました。

米ドルは対円で前期末比上昇しました。米ドル／円相場は、日本銀行による予想外の政策修正などが米ドル安／円高要因となった一方、良好な米経済指標や米長期金利の上昇などを背景に日米の金利差拡大が意識され、米ドル高／円安が進行しました。

ユーロも対円で前期末比上昇しました。ユーロ／円相場は、ユーロ圏のインフレ圧力が高止まりするなか、ECB(欧州中央銀行)による利上げ長期化観測とそれに伴う域内主要国の長期金利の上昇から日欧金利差拡大が意識され、ユーロ高／円安が進行しました。

## 6 当ファンドのポートフォリオ

追加設定・解約による資金フローを鑑みながら、マザーファンドへの投資を通じて、投資先の世界の株式(日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(および上場予定)している株式のうち、原則としてIPO後、4年以内の企業へ投資します)の組入比率を高位に維持する運用を行いました。

## 7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 8 分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

(1万口当たり・税込)

項 目	第2期	
	2022年10月26日~2023年10月25日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	(—)	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	48	

(注1)「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

引き続き、マザーファンドを通じて、投資先の世界株式(日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(および上場予定)している株式のうち、原則としてIPO後、4年以内の企業へ投資します)の組入比率を高位に維持することを目指します。

## お知らせ

2031年10月24日までとしている信託期間を無期限とし、またデリバティブ取引の利用を明確化するため投資信託約款へ所要の変更を行いました。

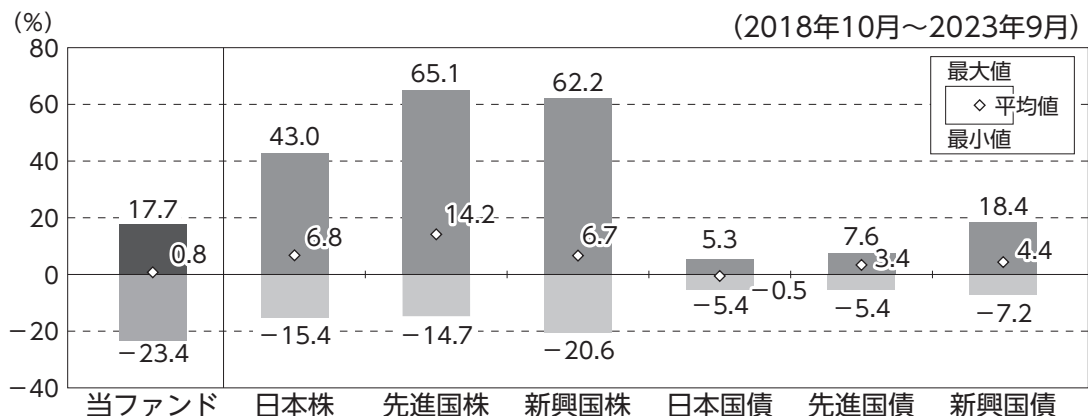
(約款変更実施日：2023年7月26日)



## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限(2021年11月26日設定)	
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	楽天グローバル IPO株式ファンド	楽天グローバルIPO株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定も含みます。)している株式を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主にマザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国の金融商品取引所等に上場(上場予定も含みます。)している株式のうち、原則として新規株式公開(IPO<sup>*</sup>)後、4年以内の企業に投資します。 ※「IPO」とは「Initial Public Offering」の略称で、一般的に新規株式公開ともいいます。未上場企業が新規に株式を金融商品取引所に上場し、投資家に株式を取得させることをいいます。</p> <p>②マザーファンド受益証券への投資割合は、原則として高位を維持します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④マザーファンドにおける株式部分の運用ならびに当該運用に付随する取引の指図にかかる権限を、IPOX Capital Management, LLCに委託します。</p>	
分配方針	<p>分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。</p>	

## ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注1)当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるよう、上記5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したもので、決算日に対応した数値とは異なります。なお、当ファンドの騰落率は、設定日以降で算出可能な期間のみであり、代表的な資産クラスの対象期間と異なります。

当ファンドの対象期間：2022年11月～2023年9月

代表的な資産クラスの対象期間：2018年10月～2023年9月

(注2)当ファンドの年間騰落率は、分配金再投資基準価額に基づいて計算した騰落率であり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注3)すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの騰落率は以下の各指数の騰落率です。

日本株：S&P日本総合指数(トータル・リターン、円ベース)

先進国株：S&P先進国総合指数(除く日本、トータル・リターン、円換算ベース)

新興国株：S&P新興国総合指数(トータル・リターン、円換算ベース)

日本国債：ブルームバーグ・グローバル国債：日本インデックス(円ベース)

先進国債：ブルームバーグ・グローバル国債(日本除く)インデックス(円ベース)

新興国債：ブルームバーグ新興市場自国通貨建て高流動性国債インデックス(円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※上記各指数に関する知的財産権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

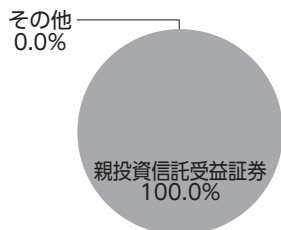
# 当ファンドのデータ

## 1 当ファンドの組入資産の内容

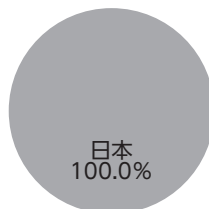
### ■組入ファンド

	当期末
楽天グローバルIPO株式マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

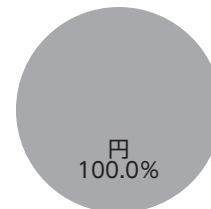
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注1)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2)国別配分につきましては発行国を表示しております。

## 2 純資産等

項 目	第2期末
	2023年10月25日
純 資 産 総 額	194,644,375円
受 益 権 総 口 数	228,010,985口
1万口当たり基準価額	8,537円

※期中における追加設定元本額は10,109,557円、同解約元本額は30,811,198円です。

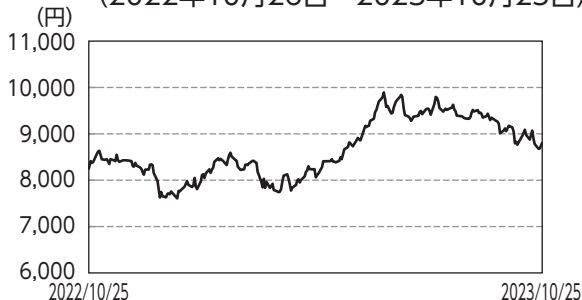
### 3 組入ファンドの概要

#### 楽天グローバルIPO株式マザーファンド

運用経過等に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

#### ■基準価額の推移

(2022年10月26日～2023年10月25日)



#### ■1万口当たりの費用明細

(2022年10月26日～2023年10月25日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	6円 (6)	0.073% (0.073)
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.020 (0.020)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	27 (27) (0)	0.311 (0.308) (0.003)
合計	35	0.404

期中の平均基準価額は8,681円です。

(注)費用項目については3ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

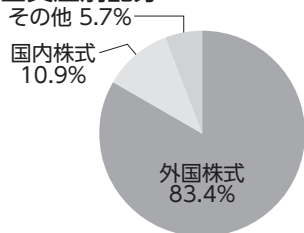
#### ■組入上位10銘柄

(2023年10月25日)

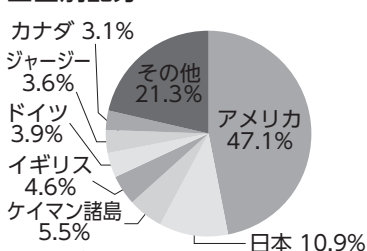
順位	銘柄名	種別/業種	通貨	国(地域)	比率
1	UBER TECHNOLOGIES INC	株式 消費者サービス	米ドル	アメリカ	5.0%
2	ARM HOLDINGS PLC	株式 半導体・半導体製造装置	米ドル	イギリス	4.6%
3	VITESSE ENERGY INC	株式 エネルギー	米ドル	アメリカ	4.5%
4	ソシオネクスト	株式 電気機器	円	日本	3.9%
5	BIRKENSTOCK HOLDING PLC	株式 耐久消費財・アパレル	米ドル	ジャージー	3.6%
6	SKYWARD SPECIALTY INS GROUP INC	株式 保険	米ドル	アメリカ	3.2%
7	ATLAS ENERGY SOLUTIONS INC	株式 エネルギー	米ドル	アメリカ	3.1%
8	MASTERBRAND INC	株式 耐久消費財・アパレル	米ドル	アメリカ	3.0%
9	GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC	株式 ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	2.6%
10	DR. ING. H.C. F. PORSCHE AG	株式 自動車・自動車部品	ユーロ	ドイツ	2.5%
組入銘柄数			59銘柄		

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

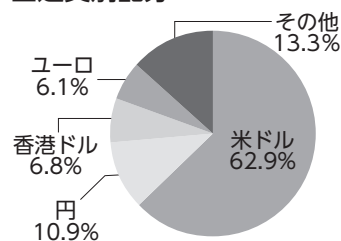
#### ■資産別配分



#### ■国別配分



#### ■通貨別配分



(注1)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2)国別配分につきましては発行国を表示しております。